平成25年　9月18日

学校長殿
SSH担当者殿
理科主任殿

文京学院大学女子中学校 高等学校
校 長　佐 藤 芳 孝
（ 公 印 省 略 ）

「第2回理系女子交流会」について（二次案内）

初秋の候、みなさまにはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本校は平成 24 年度に文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受け、本年度は活動2年目に入りました。生徒の科学への好奇心を喚起し、科学探究に必要な学力形成および国際社会で活躍できる人材育成をめざす教育プログラムの開発に取り組んでおります。

昨年度に実施された「第1回理系女子交流会」（都立戸山高等学校主催）を引き継ぎ、この度以下の様に「第2回理系女子交流会」を開催する運びとなりました。つきましては、貴校の生徒・教員の皆様の参加に、ご高配くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

日　時　　平成25年10月　6日（日）　9:30　～　16:00

会　場　　文京学院大学女子中学校 高等学校　 進学棟 BAL Studio

主　催　　学校法人文京学園　文京学院大学女子中学校 高等学校

文京学院大学女子中学校 高等学校
〒113-8667　文京区本駒込 6-18-3
Tel 03-3946-5301　Fax 03-3946-7294
tanahasi@bgu.ac.jp
担当　棚橋信雄

「第2回理系女子交流会」

【目　的】

① 理系女子の交流の機会を作り、女子ならではの感性を活かした女子生徒同士のネットワークを広げる。

② 第一線で研究に取り組んでいる女性研究者や起業家との「おしゃべり」を通じ、将来のキャリア・パスに繋がる下地を作る。（※「CHORDxxCODE」を招聘する）

③ 地域の中学生に自由研究を気軽に発表できる科学交流会を提供し、地域の科学教育の拠点を形成する。

実　施　日　　平成25年10月 6日（日） 9:30～16:00

会　　場　　文京学院大学女子中学校 高等学校
進学棟地下 1 階 文京アクティブラーニングスタジオ BAL Studio
文京区本駒込6－18－3　TEL：03-3946-5301　FAX：03-3946-7294

参加者募集　①首都圏の高等学校の女子生徒＜9:30～16:00＞　トークセッション、ポスター発表
②中学校の生徒（男子も含む）＜12:30～16:00＞　ポスター発表・ほか
「夏休みの自由研究大募集！　自由研究を発表してみませんか」←詳しくはココをクリック

参 加 費　　無　料　（交通費は各自ご負担いただくことになります）

CHORDxxCODE　：　女性博士研究者 7 人が集まるヒューマンエンジニアリング・サロン。
∝ 幸道を目指し、感性（chord）と論理的思考（code）によって日々の生活を分析し、幸せを導くための新しいメソッドやデバイスの開発を行っている。2010 年の本格始動以後、自主開発に加え企業の皆様との積極的な共同プロジェクトを行っている。　CHORDxxCODE についてはこちらから



＜今回ご参加いただく講師＞

橋田 朋子 ： 早稲田大学基幹理工学部表現工学科 専任講師
東京大学大学院情報学環 客員研究員

大谷 智子 ： 東北大学電気通信研究所 助教
東京大学大学院情報理工学系研究科 客員研究員

金 ジョンヒョン ： 広告会社　研究開発局 研究員

久保 友香 ： 東京工科大学メディア学部 専任講師
東京大学大学院情報理工学系研究科 客員研究員

＜CHORDxxCODE の 4 つのメソッド＞

私たちは 4 つのメソッドに基づく活動を行っています.

1. [おしゃべりメソッド]:メンバー全員での女性的な感性に基づく“おしゃべり”から，共通する「CHORD」を発見
2. [おさほうメソッド]:おしゃべり”で発見した「CHORD」を論理的思考（＝“おさほう”）で「CHORD」化し，具体的案を設計
3. [おつくりメソッド]:“おさほう”を具現化するため，プロトタイプの設計・製作（＝“おつくり”）
4. [おひろめメソッド]:おさほうまたはプロトタイプの社会への普及を目指し，プレゼンテーション（＝“おひろめ”）を実施

＜当日のスケジュール＞

9:30～ 9:40　受付

9:40～10:30　①実験（アイスブレイキング）、トークセッションのグルーピング

デジタル実体顕微鏡やピドスコープ（接地足蹠撮影装置）、走査型電子顕微鏡等を用いて、自分の体または身近な物質構造の観察実験などを行うことで、交流を図る。

10:30～12:00　②トークセッション　CHORDxxCODE

第一線で研究に取り組んでいる女性研究者や起業家との「おしゃべり」を通じ、将来のキャリア・パスを明確に持てるような機会を作る。また、共同研究テーマをフリートーキングで導き出し、設定。以後研究テーマを共同で研究する下地を作る。
アイディア抽出タイム　キーワード抽出等。

12:00～13:00　（昼　食）※各自ご用意ください。

13:00～13:30　③講演（CHORDxxCODE）

13:30～14:30　④ポスターセッション

地域の中学生、高校生のプレゼンテーション　形式は自由

14:40～16:00　⑤午前中のトークセッションで話されたアイディアなどを各グループで発表

講評　河本敏浩先生（社団法人全国学力研究会理事長・本校SSH運営指導委員）
樋口桂先生（文京学院大学・准教授）

16:00　閉会

※午後から参加の中学生、高校生は 12:30 からポスター発表の準備をして下さい。

【講師略歴】

橋田 朋子 東京大学大学院学際情報学府博士課程単位取得退学. 博士（学際情報学）. 2013 年より早稲田大学基幹理工学部表現工学科 専任講師・東京大学大学院情報学環 客員研究員. 実世界と情報世界とをシームレスに融合するインタラクティブなメディア・インタフェースの研究に従事.

大谷 智子 聖心女子大学大学院文学研究科人間科学専攻博士課程満期退学.博士（心理学）.2013 年より東北大学 助教. デバイスの評価, ワークショップ形式の評価実験の検証を行うとともに理解増進事業に従事.

金 ジョンヒョン 東京大学大学院 情報理工学系研究科博士課程単位取得退学. 身の回りの物をインタフェースに拡張するシステムに関する研究に従事.

久保 友香 東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了. 博士（環境学）. 2012 年より東京工科大学メディア学部 講師/東京大学大学院 情報学環 客員研究員. 日本の伝統文化の表現技法を工学的に分析し, 先端技術へ応用する研究に従事.

■お申し込み方法

添付の申込用紙もしくはチラシの裏面をご利用下さい。電子メールの場合は申込用紙そのままでなくても項目内容が確認できれば結構です。その場合は、項目に漏れがございませんようご注意ください。発表を伴わない参加申し込み締切りは10月4日（金）ですが、ポスター発表参加につきましては10月2日（水）までにお願いします。

■ポスター発表について

・ポスター掲示用のパネルは、幅 90cm×高 180cm です。原則として1タイトル1枚ですが、複数枚必要な場合は申込みの際に申請して下さい。
・掲示に必要なテープはこちらで準備します。（押しピンは使用不可）
・実物等（危険物を除く）の展示をする場合、机が汚れないようトレイやマットを準備するなどご配慮下さい。展示机やAC電源が必要な場合は申込みの際に申請して下さい。
・すでに他の生徒研究発表会などで発表されているものでもよいです。また、すでに研究に着手している内容であれば、現在結論が明確に出ていないものでも構いません。

■昼食について

各自ご用意下さい。

第2回理系女子交流会　参加申込用紙

文京学院大学女子中学校　高等学校

学　校　名			
学校所在地			
電　話　番　号		FAX 番号	
連絡用電子 メールアドレス			
引　率　者　名			
参加形態（〇印）	ポスター発表　（　　）	発表を伴わない参加　（　　）	
参加予定人数	人　　（　生徒：　　人，　引率教員　　人　）		

ポスター発表に参加される方は、下の欄にタイトル・名前等をタイトル毎に必要事項をご記入下さい。

発表タイトル		パネル	※複数必要な場合 （　　）枚
発表者名 （代表者に〇）		展示机 AC 電源	要　・　不要 要　・　不要

発表タイトル		パネル	※複数必要な場合 （　　）枚
発表者名 （代表者に〇）		展示机 AC 電源	要　・　不要 要　・　不要

発表タイトル		パネル	※複数必要な場合 （　　）枚
発表者名 （代表者に〇）		展示机 AC 電源	要　・　不要 要　・　不要

発表タイトル		パネル	※複数必要な場合 （　　）枚
発表者名 （代表者に〇）		展示机 AC 電源	要　・　不要 要　・　不要

ポスター発表は１０月２日（水）、発表をともなわない参加の場合は１０月４日（金）までに、Fax または E-mail でお申し込み下さい。　　Fax ： 03-3946-7294　　E-mail ： tanahasi@bgu.ac.jp